

※は中型機対応の寸法です。(大型24m×24m)

待避場所  
(300m<sup>2</sup>以上)

平面図 1:200

■夜間照明必要個数

凡例	名称	灯数
	着陸区域照明灯	4灯
	境界灯	8灯
	飛行場灯台*消防指導による	1灯
	ヘリポート照明制御盤	1台

■参考資料(床材リスト)

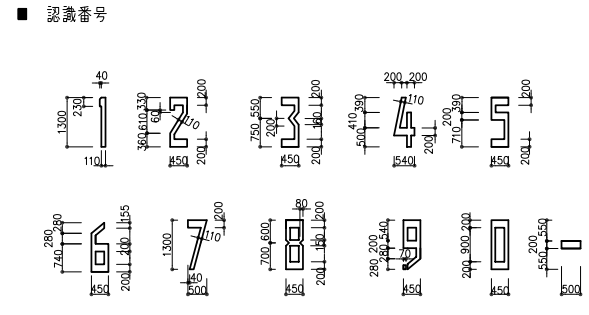
床材リスト	材重量
アルミデッキ アルミ合金押出材: A6N01S-T6 w 200×t 200×L 5250 21.2m×21.0m=445.2m <sup>2</sup> (約53.02kg/m <sup>2</sup> )	23.60t
材重量 合計	23.60t

■待避標識表示内容(1250×350)

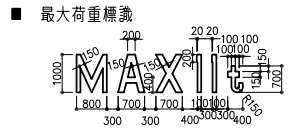
緊急用ヘリコプターが接近したら この場所に待避して下さい
---------------------------------

赤枠 巾20mm  
\*文字体は丸ゴシックとする。  
\*文字は75mm角とする。 \*白地に赤文字とし、赤枠とする。

文字ペイント図 1:200



備考: 単位はミリメートルとする。  
\*特記なき縦線は幅110mmとする。  
\*文字の間隔は300mmとする。



塗装工程  
アクリルウレタン樹脂系  
(ノンスリップ塗装)  
1 プライマー  
2 下塗り  
3 中塗り  
4 上塗り  
5 トップコート  
6 ピーズ等散布

凡例  
A色: 緑色  
(日塗工: Y49-40T)  
B色: 黄色...線、文字等  
(日塗工: Y09-50X)

1. 待避場所の広さは、各自治体に確認の事。
2. インターホン 防災センターと連絡できるインターホンを離着陸帯の直近に設置の事。
3. 最終屏表示 屋上に通ずる最終屏室内側に「緊急離着陸場」と表示の事。
4. 旋錠方式 屋上に通ずる最終屏は防災センターで遠隔解錠若しくは煙感知器と連動して解錠できる事。

問い合わせ先 TEL: 03-5402-6884 SAMPLE